

令和3年第1回長与町議会定例会総務文教常任委員会会議録（第6日目）

本日の会議 令和3年3月15日

招集場所 長与町議会会議室

出席委員

委員 長	河野 龍二	副委員長	金子 恵
委員	八木 亮三	委員	西田 健
委員	浦川 圭一	委員	内村 博法
委員	安藤 克彦	委員	西岡 克之

欠席委員

なし

職務のため出席した者

議事課長	青田 浩二	参事	森本 陽子
------	-------	----	-------

説明のため出席した者

総務部長	中嶋 敏純		
(地域安全課)			
課長	宮崎 伸之	係長	山本 洋佑

本日の委員会に付した案件

議案第22号 令和3年度長与町一般会計予算（結審）

所管事務調査 災害用パーティションについて

ハザードマップについて

開 会 9時33分

閉 会 9時44分

○委員長（河野龍二委員）

定足数に達しておりますので、本日の総務文教常任委員会を開会いたします。

ただいまより所管事務調査、災害用パーテーションとハザードマップの件を議題といたします。職員の皆さんには早朝より急遽お願いして大変申し訳ありません。ありがとうございます。ただいま災害用パーテーションの仕様書と長与町防災ハザードマップの資料が配られました。本日は今後の議会運営の都合上、質疑を行う時間がないので、本日はこの資料配布だけにとどめておきたいと思います。

なお、お諮りします。

本所管事務調査は閉会中の継続審査にしたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

よって、本所管事務調査は閉会中の継続審査とすることに決定しました。

以上で、所管事務調査を終了いたします。お疲れさまでした。

それでは引き続き議事を進めてまいります。本常任委員会に付託を受けました議案第22号令和3年度長与町一般会計予算の件を議題といたします。12日金曜日までに本予算の質疑が終了いたしました。

これから討論を行います。

まず、反対討論はありませんか。

次に、賛成討論はありませんか。

八木委員。

○委員（八木亮三委員）

議案第22号について賛成の立場から討論いたします。令和3年度一般会計予算は、令和元年度から4.6%の増額となった令和2年度当初予算からさらに7.1%の増となる歳入歳出143億2,313万2,000円と過去最高額となっており、それに対して歳入においては町税の予算額が前年比6.9%の減収となり、また、財政調整基金の取り崩し予定額が9億5,800万円となっているなど、令和4年度以降の財政運営やまちづくりに影響を与えかねないのではという不安材料もあります。しかしながら、この予算額の増大及び各種の減収は新型コロナウイルス感染症に関するものの影響が非常に大きく、ワクチン接種などの感染症予防費や事業者への給付及び貸し付けなどの商工費、困窮世帯や児童支援するための民生費など、町民の命と健康、事業や生活の維持継続を守ろうとする姿勢の結果であること。そして、これらの事業の財源はほとんどが国、県の支出金であることに鑑みますと、今後、事態が無事収束に向かうために必要なものであり、委員会審査によっても無駄な事業は無いと判断いたします。新型コロナ関連以外にも今年度同様に、本町の特色である教育や福祉に力を入れた予算組みとなっており、また、歳入の減少部分と歳出の拡大をカバーするために、各種補助事業の必要性及び支出額を細かく見直し削減している努力も見られます。ただ、温室効果ガス排出量算定1

85万円やAI、RPAの導入264万円などの新規事業や町民文化ホールの音響設備入替工事3,620万円などは、これらの事業自体はどれも手段であり目的ではなく、目的はあくまでその事業の結果としての温暖化対策や業務の効率化、文化ホールの一層の利用拡大と文化振興などでありますので、その目的に対し実効性や費用対効果が十分にあるように、有効に予算を使うとともに事後の検証を行うことを求めます。

以上をもって賛成討論といたします。

○委員長（河野龍二委員）

次に、反対討論はありませんか。

次に、賛成討論はありませんか。

反対、賛成、いずれでも結構です。討論はありませんか。

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから議案第22号令和3年度長与町一般会計予算の件を採決します。

本案は原案のとおり可決すべきものと決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で議事を終了いたします。

本日の日程は全て終了いたしました。これで総務文教常任委員会を閉会いたします。
お疲れさまでした。

（閉会 9時44分）